

東北黒沢建設工業(株)Presents「心の講習」

トークと朗読、音楽でつなぐ、心と心

**＝ともに歩こう＝**



朗読・ナビゲート: 渡辺祥子



ギター: 佐藤正隆



歌: 幹miki

東日本大震災の被災後で、力強く懸命に生きる人々の姿を伝え続けている渡辺祥子の朗読と、『ともに歩こう』(東北・宮城復興マラソンの応援ソング)や『光-女川リミックス』(震災後の女川の人々の姿を追ったドキュメンタリー映画「サンマとカタル」のエンディングテーマ)を歌う幹mikiの歌声を通して心をつなぎ、明日へとまた一歩を踏み出す力を受けとってください。

**入場無料【先着100名ご招待】**

日時: 2019年5月25日(土)

場所: 宮城野文化センターパトナシアターホール

仙台市宮城野区五輪2-12-7

TEL: 022-257-1213

時間: 14:00~15:30(開場13:30~)

※詳細は裏面をご確認ください。





## 幹miki(シンガーソングライター)

宮城県蔵王町在住。雄大な自然に囲まれた中で暮らしながら日々創作活動を行う。

これまでにCDシングル4枚、アルバム2枚をリリース。2015年1月7日に5枚目のシングルCD「SOIL」(新曲SOIL、旅路／みち、カラオケ曲「光」「ハレル夜」4曲入り)リリース。同年4月19日にシングル曲「みずいろ図鑑」をダウンロードカードによる限定(FizzKicks)でリリース。2015年、3枚目のアルバム「旅路／みち」リリース。

地元宮城の結婚式場マリアー・ジュ・アン・ヴィラのCM曲「ハレル夜」、岩手県の盛岡グランドホテルのブライダルCM曲「光」で話題を呼ぶ。

2011年の東日本大震災後は、石巻や南三陸、女川、七ヶ浜などの沿岸部において、音楽による支援活動を行い、現在も続けている。震災支援「東北は負けない!!」のキャンペーン映像に自らの楽曲「光」を提供。その年の楽天イーグルス公式試合開始前には球場内にその映像が毎試合流された。また、東北大学東北メディカルメガバンク機構に寄せて作った「ともに歩こう」は、東北みやぎ復興マラソンの応援ソングにもなっている。

ライブ活動も盛んに行い、地元宮城・仙台、岩手・盛岡をはじめ、北海道、東京と活動の幅を広げている。

## 渡辺祥子(アナウンサー・朗読家)

1991年フリーアナウンサーとして独立。仙台を拠点に、ラジオパーソナリティ、CMナレーター、司会など幅広く活躍。1998年より朗読家としての活動を開始し、活動の場を全国に広げるとともに、「言葉の力・生きる力」をテーマにした講演や執筆活動も行う。東日本大震災以降は、被災地で懸命に生きる人々の姿を積極的に発信し、被災地と支援者を結ぶ活動を行い、2014年8月、『3.11からのことば～災後を生きる人たちの言葉～』(TOボックス)を出版。日本ロゴセラピスト協会認定ロゴセラピストでもある。



※朗読(渡辺祥子)とギター(佐藤正隆)によるCD※

2016年5月、詩画家・星野富弘氏の作品を朗読したCD『Brilliant Life～いのちの輝き～』(グローリア・アーツ)をリリース。

## 佐藤正隆(ギタリスト)

3歳の頃より父と母の手ほどきを受けギターを始める。2000年以降、キューバ、ドイツ、日本の国際ギターフェスティバルに参加。2003年にソロリサイタルを開催し、本格的に活動開始。2013年、国際交流基金主催の「日本～チリ、はるかな友に心寄せ」プロジェクトにおいて音楽を担当し、チリのサンチャゴなど2都市で公演。これまで仙台を拠点に数多くのソロ、アンサンブルのコンサートを開催。クラシックに留まらず、多くのジャンルのミュージシャンと共演。作曲の分野においてはNHK-AMラジオ番組「ゴジだっちゃん」のテーマ曲や、ぶらんどーむ一番町アーケード街で流れている音楽も手がける。

## ★お申込み・問合せ★

先着100名様へ無料招待券を配布いたします。

FAXまたはメールより、住所・氏名(会社名)・連絡先・参加人数を明記の上ご応募下さい。

締め切りは5月15日(水)となります。

TEL: 022-288-5996

FAX: 022-288-9556

メールアドレス: info@kurosawa-kaitai.com

URL: <http://kurosawa-kaitai.com>